

## いじめアンケートの結果と分析

1 学期の終わり頃とずいぶん前のこととなりますが、無記名でのいじめアンケートを行ったことを覚えているでしょうか？

城東中学校では「いじめ0」を目標とし、今年も人権宣言を採択・署名するなど行っています。今はまた少し変わっているかとは思いますが、今回どのような結果になったのかを昨年度からの変化とともに皆さんにお知らせします。この結果を見て、あなたはどうか、どう思いますか？この結果を色々な活動につなげることができたらいいですね。



今の学年になっていやな思いをしたり、苦痛に感じたりしたことがありますか。

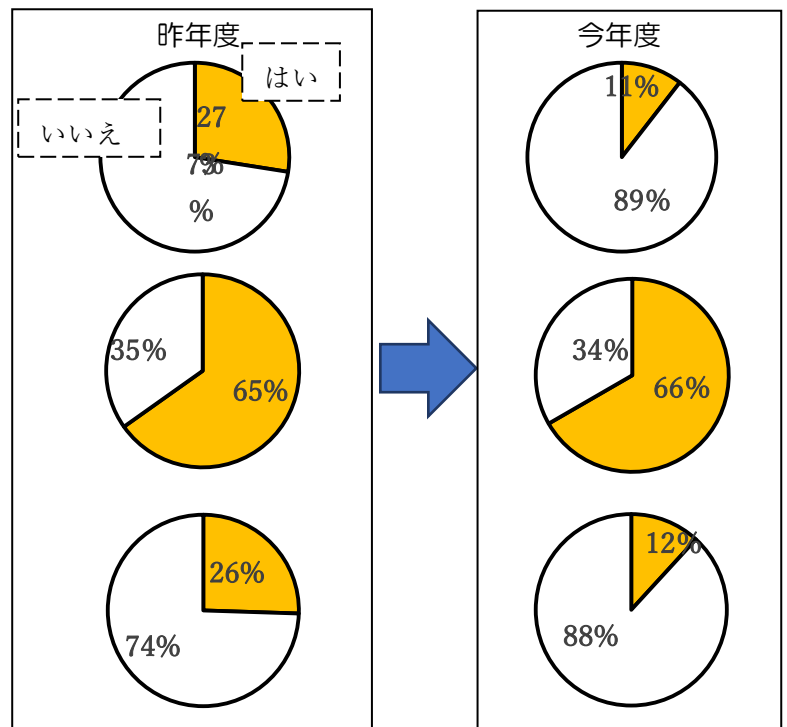
昨年度116人→今年度44人

いやな思いをしたり、苦痛にかんじたりしたことを誰かに相談しましたか。

昨年度81人→今年度28人

今の学年になって友人がいやな思いをしたり、苦痛にかんじたりしたことを見たり聞いたりしたことがありますか。

昨年度89人→今年度45人



### 生徒会本部役員による全体的な傾向

#### ◎改善された点◎

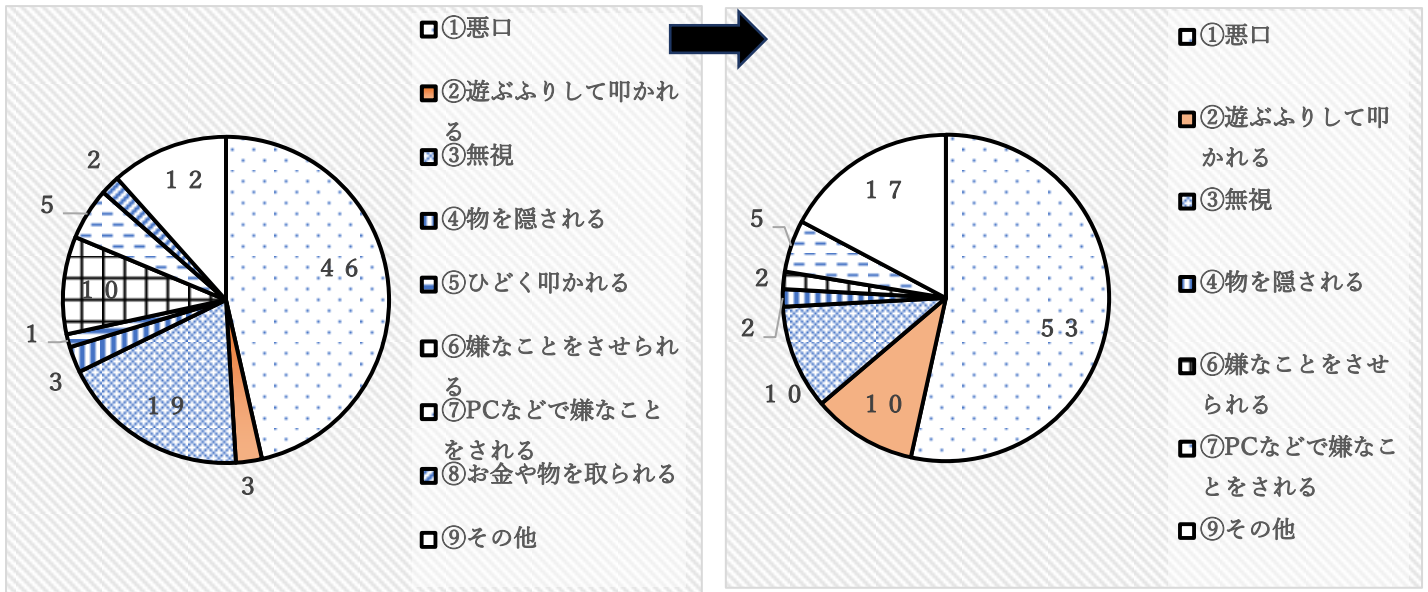
- ・今年、昨年度に比べ「嫌な思いをしたり、苦痛に感じている」と答えた人が72人減少。しかし、決してすべてがなくなったわけではないことも確か。(44人もいる)
- ・大幅に減ってはいるものの、「悪口」が昨年同様大多数を占め、「無視」も多い(悪口を軽視している人が多い)。「お金やものを取られる」や「ひどく叩かれる」という人がいなくなっている。
- ・コロナ休み中の長時間のインターネット利用が見られる中、LINEなどのインターネット上のトラブルが明記されていない。
- ・相談相手が友達の割合が増え、担任を含めた先生が減った。

#### ☆これから求められること☆

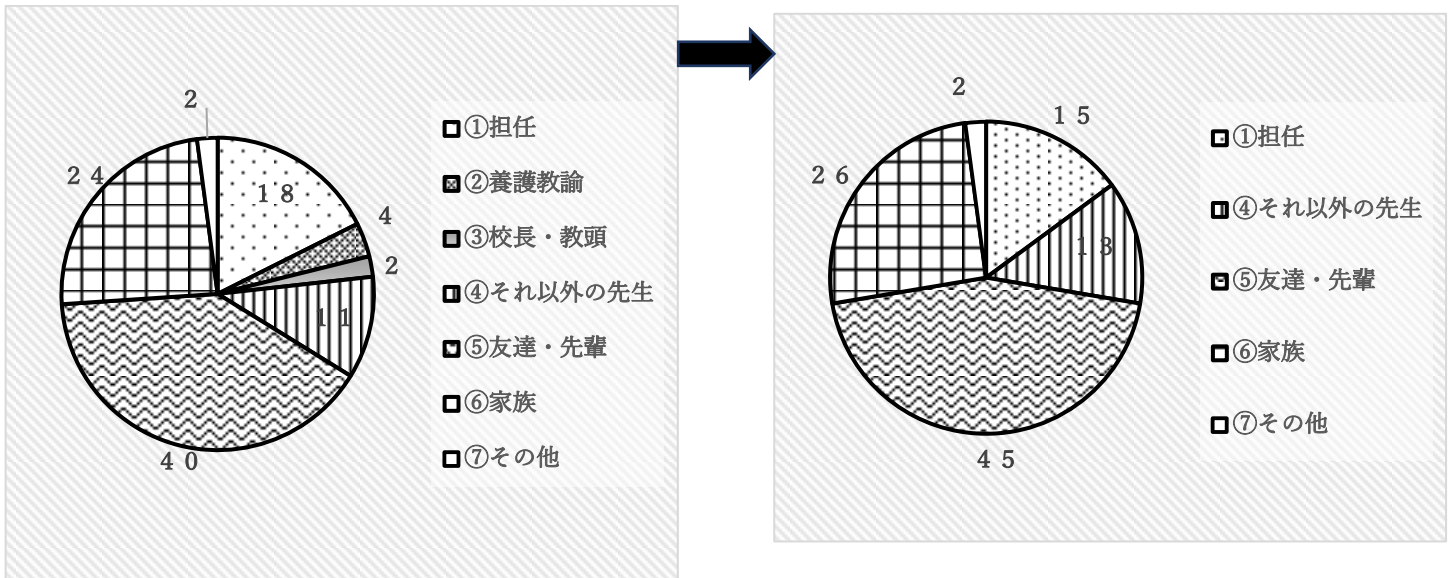
- ・今年も多かった「悪口」の対策。どうしたらなくなるのかを探し出すことが課題。全体で声がけしても効果があると思う。



1. 「どんなことをされたか。」との回答に関する資料 (左: 昨年度 155 件、右: 今年度 58 件。複数回答可。数字は%)



2. 「誰に相談しましたか。」との回答に関する資料 (左: 昨年度 142 件、右: 今年度 47 件)



3. 「今の学年になって友人がいやな思いをしたり、苦痛にかんじたりしたことを見たり聞いたりしたことがある。」と回答した生徒で、そのとき取った行動に関する資料 (左: 昨年度 124 件、右: 今年度 71 件)

